

(一般情報)

「伊能歌舞伎米」生産の取組

～ブランド米の収量向上を目指し勉強会を開催～

印旛農業事務所改良普及課 令和2年10月22日発

成田市伊能地区で生産される「伊能歌舞伎米」は、食味や粒の大きさを検査、選別したブランド米で、大粒で食味が良いのが特徴です。この栽培に取り組む「伊能歌舞伎米研究会」では、毎年、その年の作柄や次の年の栽培管理方法について検討し、品質向上を図っています。9月30日には、今年の栽培を振り返り、来年の収量を向上させることを目的に勉強会が行われました。初めに農業事務所から、ほ場調査のデータに基づき、作柄に対するコメントや、来年度の栽培に向けた技術対策の情報提供を行いました。また、JA かとり、農薬・肥料メーカーも参加した意見交換では、参加者から、「もっと収量を増やすために土壌改良をどのようにすればよいか。」「雑草を減らして収量を増やしたい。」等、意欲的な意見が出され、土壌改良資材や、雑草の種類に合った除草剤の検討を行いました。農業事務所では、今後も地域の水稻農家の栽培技術向上の支援を行っていきます。



意見交換の様子